

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組06	一次産業の再生
②対応する目標・課題	雇用の創出	
③対応する評価指標・目標値	■評価指標: 農業法人雇用者数	■目標値: 9人(平成23年度)→75人(平成28年度)
	■評価指標: 認定農業者数	■目標値: 350人(平成23年度)→ 370 307人(平成 32 31年度)
④取組内容 放射性物質の影響による風評被害の払拭と農業の復興を図る手段として、新たな産業の創出の実現に向けて、再生可能エネルギーを活用した植物工場を設置する。		
⑤エリア 津波被害地域のうち農業再生ゾーン		
⑥主体 市、地元農業者、民間事業者		
⑦活用した国等の制度 ○復興交付金事業(被災地域農業復興総合支援事業)(復興庁)		
⑧地域の関与 ○資源作物栽培実証事業(南相馬市)		
⑨スケジュール		
23年度	—	
24年度	太陽光利用型養液栽培施設(2棟 1,320㎡)	
25年度	太陽光利用型養液栽培施設(2棟 32,000㎡)、育苗・出荷施設 1棟	
26年度	太陽光利用型養液栽培施設(2棟 32,000㎡)、育苗・出荷施設 1棟(25年度継続事業)	
27年度	太陽光利用型養液栽培施設(2棟 32,000㎡)、育苗・出荷施設 1棟(25年度継続事業)	
28年度	未定	
29年度以降	未定	
⑩他の取組との連携		
取組名: 再生可能エネルギー基地の整備 連携内容: 再生可能エネルギー基地により発電した電力の活用(太陽光発電等)を図る。		
取組名: 電力に関する教育(環境学習) 連携内容: 南相馬ソーラー・アグリパーク事業との連携により、地元の子どもたちに農業や再生可能エネルギーの体験学習の場を提供するとともに、全国の消費者に情報発信し、地元との交流を進めることにより、福島の情報回復を図る。		
⑪自立・自律の方針・目標 地域の担い手となる農業者が、東日本大震災の津波被害により、施設の多くを失ったことから、今後、持続的な生産体制を確立するため、植物工場等による計画的な生産が可能な新しい作物栽培の振興を図る。		